

簿記原理 I

科目ナンバリング ACC-101
選択必修 2単位

坂内 慧

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では簿記を初めて学ぶ学生を対象とし、初歩的な簿記処理を扱います。簿記は企業など様々な経済主体を対象とし、その活動を継続的に記録、計算し、その結果として財産の増減および状態、ならびに損益の発生を明らかにすることを目的としています。そこで、本講義では簿記検定試験を意識しながら、財務諸表作成までの簿記記録の流れを学びます。

2. 授業の到達目標

初歩的な簿記処理ができるようになり、企業活動を理解できるようになることです。

3. 成績評価の方法および基準

原則として、成績は以下の基準で評価します。

定期試験:70%

平常点(小テスト等):30%

4. 教科書・参考文献

教科書

新田忠誓 他 『エッセンス簿記会計』(最新版) 森山書店

新田忠誓 監修 『全経簿記能力検定試験公式テキスト&問題集<営利分野編>基礎簿記会計』(最新版) ネットスクール出版

5. 準備学修の内容

予習は特に必要ありません。講義後の復習として、扱った単元を読み込み、対応する練習問題を解いてください。

6. その他履修上の注意事項

講義にはテキスト、問題集、電卓、ノート、筆記用具を持参してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
:講義内容を紹介と成績評価の方法を説明します。
- 【第2回】 貸借対照表と損益計算書
:貸借対照表と損益計算書の考え方について学びます。
- 【第3回】 簿記の一巡
:簿記の一巡について学びます。
- 【第4回】 仕訳と転記
:基本的な仕訳の方法と転記の方法について学びます。
- 【第5回】 仕訳帳と総勘定元帳
:仕訳帳と総勘定元帳への記帳方法について学びます。
- 【第6回】 現金取引と現金出納帳
:現金取引の簿記処理と現金出納帳の作成方法について学びます。
- 【第7回】 当座預金取引と当座預金出納帳
:当座預金取引の簿記処理と当座預金出納帳の作成方法について学びます。
- 【第8回】 商品売買取引と掛取引
:商品売買取引(分記法)に関する簿記処理を学びます。
- 【第9回】 貸付金と借入金
:貸付金と借入金に関する簿記処理を学びます。
- 【第10回】 収益と費用
:収益と費用に関する簿記処理を学びます。
- 【第11回】 試算表の作成
:残高試算表や合計試算表、合計残高試算表の作成方法を学びます。
- 【第12回】 精算表の作成
:(6桁)精算表の作成方法について学びます。
- 【第13回】 損益勘定(損益計算書)と残高勘定(貸借対照表)の作成
:損益勘定や残高勘定の作成方法を学びます。
- 【第14回】 問題演習
:第1回から第13回までの問題演習を行います。
- 【第15回】 講義のまとめ